

令和元年5月30日

## 平成30年度決算の概要

学校法人北野学園の決算数字の詳細は、計算書類に記載していますが、決算の概要についてご説明いたします。

### (1) 資金収支計算書

本年度の資金収入の総額は6億54百万円、資金支出の総額は7億円で、収支は46百万円の支出超過となり、翌年度繰越支払資金は7億9百万円となりました。  
以下、収入の部と支出の部に分けまして、予算比で増減要因を説明いたします。

収入の部 総収入は予算比34百万円増加の6億54百万円で、主な要因は学生等納付金収入13百万円増加、前受金収入41百万円増加、補助金収入6百万円減少、雑収入7百万円減少等です。

支出の部 総支出は予算比30百万円増加の7億円で、主な要因は教育研究経費12百万円増加、施設関係支出35百万円増加、設備関係支出20百万円減少等です。

### (2) 活動区分資金収支計算書

活動区分収支計算書は、教育活動による資金収支、施設整備等活動による資金収支、その他の活動による資金収支で構成されています。

本年度の各々の資金収支差額は、

教育活動資金収支差額	71百万円の収入超過
施設整備等活動資金収支差額	62百万円の支出超過
その他の活動資金収支差額は	54百万円の支出超過となりました。

その結果、支払資金の増減額は45百万円の支出超過となりました。

### (3) 事業活動資金収支計算書

事業活動収支は、①教育活動収支②教育活動外収支③特別収支の3つの活動区分で構成され、各活動区分の収支差額の合計となる基本金組入前当年度収支差額を計上したうえで、前年度からの繰越収支差額と当年度の基本金組入額・基本金取崩額を調整

し、翌年度繰越収支差額を計上しています。

① 教育活動収支

教育活動収入は、学生生徒等納付金の増加により、経常費補助金の減少がありましたが、予算比8百万円増加の5億8百万円となりました。

教育活動支出は、人件費の増加、管理経費の増加により、教育研究経費の減少がありましたが、予算比18百万円増加の5億63百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は、54百万円の赤字となりました。

② 教育活動外収支

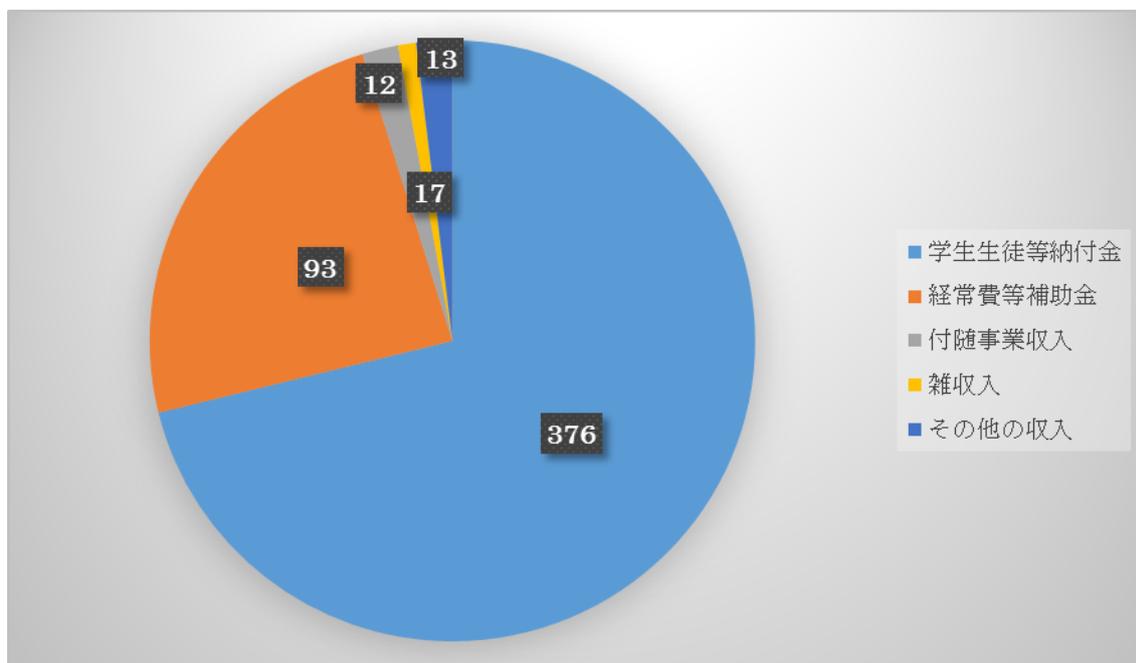
前年度、幼稚園園舎建替えに伴い借入を行ったことから、借入金等利息が発生しましたが、教育活動外収支差額は若干の黒字を計上しました。

③ 特別収支

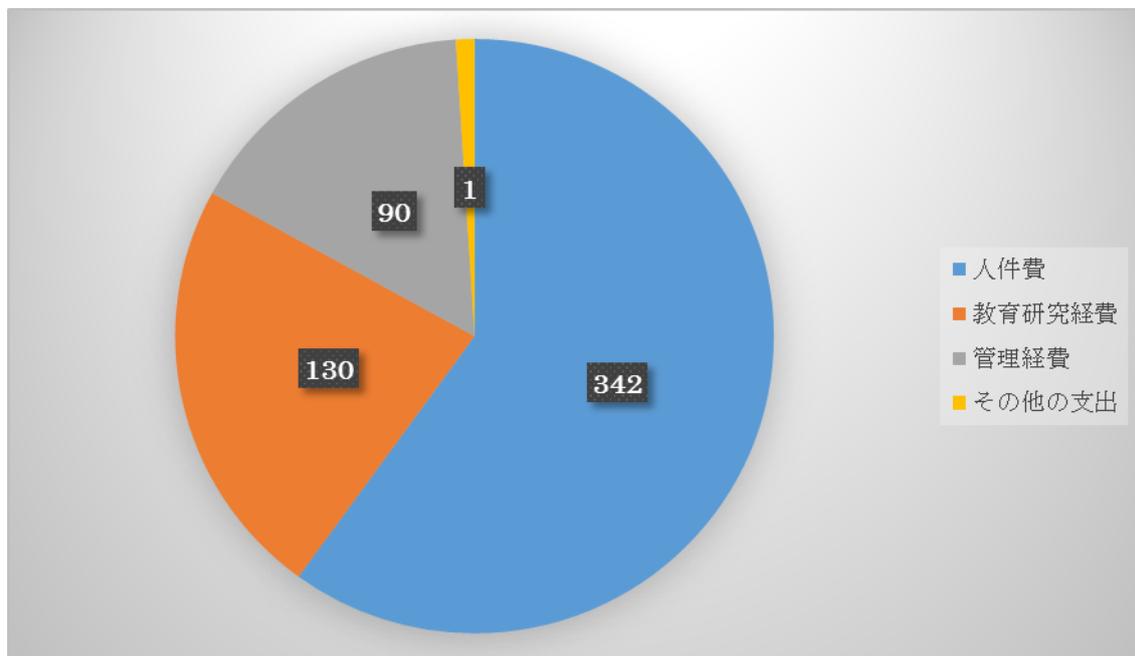
現物寄附が2百万円あり、特別収支差額は2百万円の黒字を計上しました。

上記①から③により、基本金組入前当年度収支差額は52百万円の赤字となり、平成28年度から3年連続の赤字となりました。

事業活動収支計算書（収入の部）



#### 事業活動収支計算書（支出の部）



#### （４）貸借対照表

平成30年度末の資産は28億76百万円で、前年度比1億29百万円減少しました。お主な要因は、減価償却により建物で23百万円、エアコン更新工事等により現金預金で45百万円、未収入金で68百万円の減少でした。

負債は4億71百万円で、前年度比77百万円減少しました。主な要因は、前年度幼稚園園舎建替えに伴い、長期借入金が82百万円増加しましたが、短期借入金が1億40百万円減少したことによりです。

一方、純資産は24億4百万円となり、前年度比52百万円の減少となりました。